

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

施設名	指定障害者支援施設 島原療護センター		
開催日時	令和 7 年 9 月 1 8 日 1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0		
開催場所	島原療護センター会議室		
出席者	構成員	人数	備考
	利用者	2 人	
	利用者ご家族	1 人	
	地域の関係者	1 人	
	島原市担当職員	1 人	
	施設職員	5 人	
議題	1. 島原療護センターについて説明 2. 近隣からの苦情について報告 3. 施設やサービスの透明性、質の確保について ・利用者の日常生活の様子について説明 ・経営状況の報告 ・BCP（業務継続計画）の策定状況について説明 4. 利用者の権利擁護について ・虐待防止体制、通報状況の報告 ・預り金の管理体制について説明 ・事故防止体制、事故状況の報告 5. 施設見学 6. 意見交換		
協議内容・意見等	開会に先立ち、施設長より地域連携推進会議の趣旨及び重要性について説明が行われた。 3. 施設やサービスの透明性、質の確保に対する質疑応答 ○ 地域の関係者より BCPの訓練について、机上訓練で行ったとあるが、実際に避難等の訓練は行わないのか。 → 机上訓練は、“災害が起きた際に職員がどういった行動を取るか。業務縮小はどうするか。備蓄品はどこにあるのか。”といった内容を机上でシミュレーションし、確認する訓練のため、実際に利用者を避難させるような訓練は行っていない。 ○ 利用者より 夜間の職員配置について、以前は生活支援員2名体制で行われていたが、現在は生活支援員3名、看護職員1名の計4名体制となり、利用者も安心している。 → 今後も手厚い支援を維持していくよう努めていく。		

4. 利用者の権利擁護に対する質疑応答

○ 島原市担当職員より

利用者の高齢化による事故等が増加しているとのことだが、金銭の管理については問題なく行えているのか。成年後見人や補助人を付けている方はどの程度いるのか。

→ 現在成年後見人を付けている方が1名、補助人は2名の方が付けている。金銭に関するトラブルは現状把握していない。

5. 施設見学に対する質疑応答

○ 利用者家族より

眠りSCANはとてもよい。

→ 昨年度全居室に設置が完了し、利用者の見守りに役立っている。今後も積極的にICTを取り入れていく。

○ 地域の関係者より

施設の老朽化が目立っている。

→ 開設から27年が経過し、老朽化が進んでいる。エアコンなどについては、計画的に改修を行っているが、予算の都合もあり現在のような状況である。

令和7年度については、高圧機器設備の入替を予定しており、来年度以降に浴室の大規模改修を現在計画している。

6. 意見交換

○ 施設職員より

地域の行事等に積極的に参加していきたいと考えているが、こういったものがあるか教えてほしい。

○ 利用者より

以前は有明の福祉まつりに参加していた。

○ 島原市担当職員より

現在福祉まつりは島原市の産業まつりと併せて実施している。11月には島原市民プールもリニューアルし、障害者の方も利用が可能となるので利用してほしい」

○ 施設職員より

ぜひ利用させてもらいたい。

○ 地域の関係者より

定期的に無料の演劇や映画の鑑賞会が行われている。広報誌等にも載っているが、情報があればお知らせする。

○ 施設職員より

ぜひお願いしたい。

最後に本会議の議事録について、当施設のホームページ上に掲載することに参加者全員からの同意を得た。